

社会貢献活動（地域ボランティア活動）の実施報告

（一社）長野林業土木協会

活動内容	戸隠森林植物園で遊歩道（木道）を整備
1 実施年月日 : 令和4年4月6日（水） 2 実施場所 : 長野県長野市戸隠 戸隠国有林（戸隠森林植物園） 北信森林管理署管内 3 参加会員数 : 北信管理署2人、長野市役所・戸隠観光協会9人 当協会会員企業8社20人 計31人 4 活動内容	北信森林管理署は、長野県北部の約49千haの国有林を管理経営しています。管内の妙高戸隠連山国立公園に属する戸隠・大峰自然休養林（2,624ha）は、長野市から車で1時間程度で訪れることができることもあり、登山や自然とのふれあいを目的とした多くの観光客が訪れています。 当協会は、令和元年に戸隠大峰自然休養林保護管理協議会長（長野市長）と「レクリエーションの森」の整備・管理及び活用に関する支援協定を締結し、その後は継続的にボランティア活動を行っています。 4月下旬に開園される戸隠森林植物園には、貴重な植生環境を守るため遊歩道（木道）が整備されていますが、定期的な補修が必要となります。遊歩道の整備に必要な木製資材（土台、支柱、床板）の搬入は、園内の植生を保護するために積雪期の作業に限られます。このため、今回は約70cmの残雪が残る中、参加者は手分けして人力で木製資材を園内に運び入れ、適切な場所に配置し、融雪後の遊歩道整備の準備を整えました。 当協会は、今後とも支援協定などに基づいた地域に役立つ社会貢献活動を実施していく考えです。
活動写真	
	
開会式 木村森林管理署長のご挨拶	作業前のミーティング
	
搬入した木製資材	木製資材の搬入、配置

社会貢献活動（地域ボランティア活動）の実施報告

(一社)長野林業土木協会

活動内容	大阿原湿原遊歩道整備ボランティア活動
1 実施年月日	: 令和4年10月13日(木)
2 実施場所	: 長野県伊那市 南信森林管理署黒河内国有林220イ林小班
3 参加会員数	: 天竜支部伊那・諏訪地区協議会 5企業 6人 南信森林管理署 5人 計11人
4 活動内容	<p>入笠山大阿原湿原(標高1,810m)は、南アルプス(中央構造線エリア)ジオパーク、南アルプスユネスコエコパーク内に位置し、高層湿原としては国内最南端にあり、面積は約12ha、外周に1.7kmの散策道があります。</p> <p>当協会では、今年も湿原を訪れる観光客等に自然を満喫していただくため地区協議会会員及び、中部森林管理局南信森林管理署職員の合わせて11人により、笹の刈り払い、木道の踏み板の交換や傾きの修正、歩行の支障となる危険木処理などの整備に汗を流しました。</p> <p>このボランティア活動は、林業土木の専門的な知識と技術を生かした社会貢献活動として当協会が毎年実施しているもので、今年で17回目となります。</p>

活動写真			
	始めの会		歩道の笹刈
	歩道の笹刈		木道の修繕



木道の修繕



木道の修繕



危険木の除去



危険木の除去



木製資材の搬入、配置



木製資材の搬入、配置が完了し、補修準備が整った状況